



令和元年度予算概要

未来を創る

進み続ける海老名

企画財政課 ☎(235)8453

海老名市の悲願であった東西一体のまちづくりが形になり、海老名駅を中心に人々の往来は日を追うごとに盛んになっています。海老名市の人口も増加傾向で推移し、13万3000人を超えるまでになりました。これらは市税収入にも好影響を与え、海老名の元気を支えるエンジンとなっています。

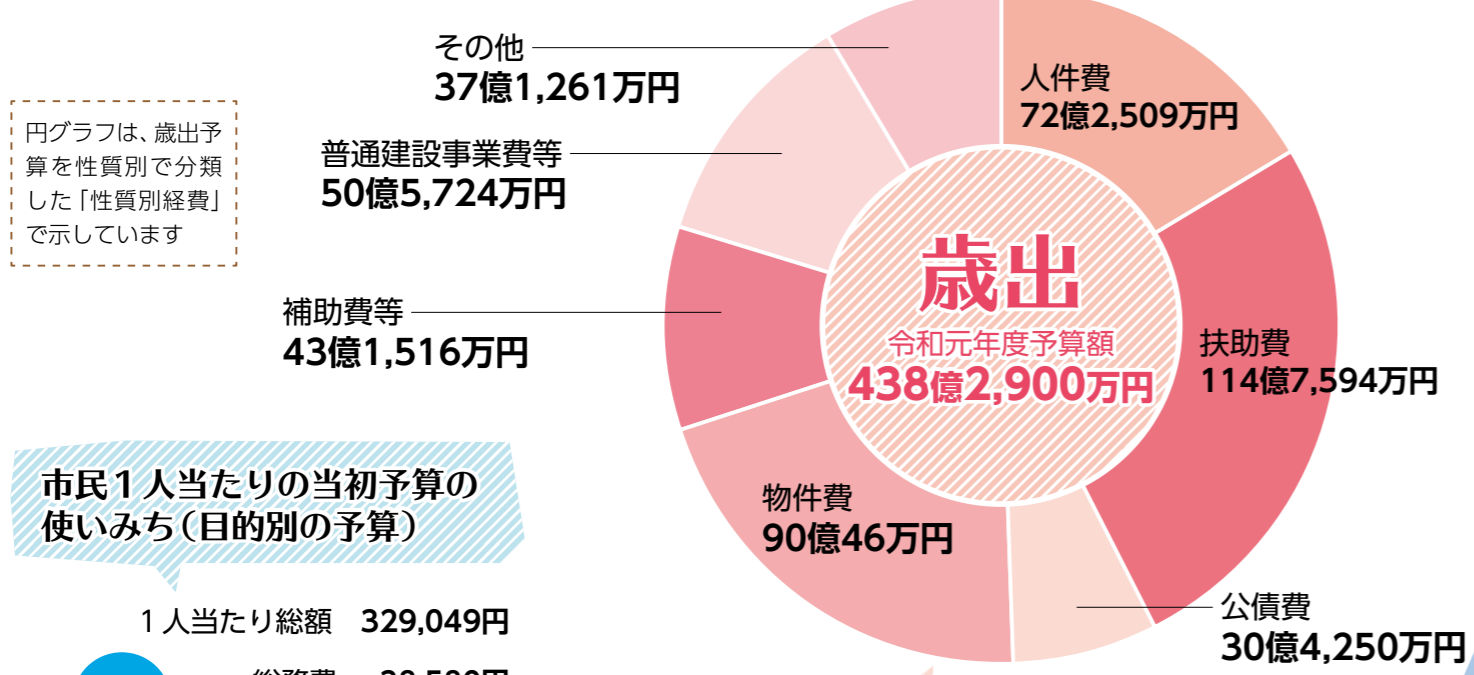
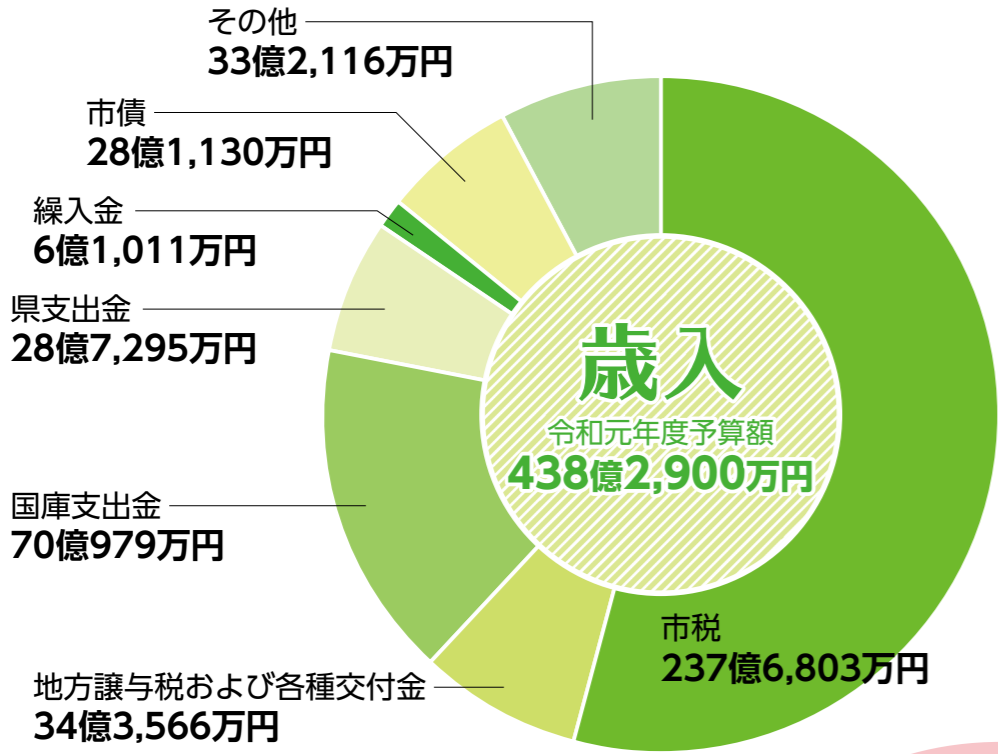
このように、着実に歩みを進めている海老名の未来を創るべく、令和元年度予算は「未来を創る進み続ける海老名」として編成しました。

令和元年度予算額

一般会計、特別会計および企業会計を加えた予算総額は約710億8600万円で、過去最大の予算規模となりました。

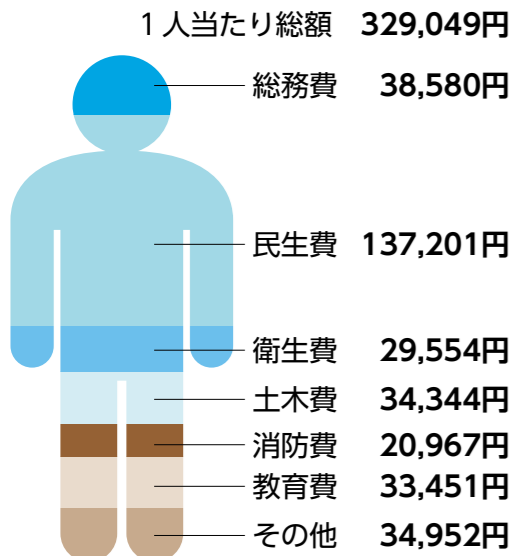
一般会計予算の内訳

前年度と比較し、一般会計予算額は17億2400万円、4.1%増の438億2900万円となりました。歳入は個人市民税・法人市民税・固定資産税などの税目で増、歳出ははしご車や高規格救急車の更新などによる消防費で増となったことが特徴です。



会計名	令和元年度当初予算額	対前年度伸率
一般会計	438億2,900万円	4.1%
特別会計	221億9,926万1,000円	1.4%
国民健康保険事業	121億5,586万円	-3.1%
介護保険事業	83億7,613万9,000円	8.0%
後期高齢者医療事業	16億6,726万2,000円	4.3%
企業会計	50億5,771万3,000円	-5.4%
公共下水道事業	50億5,771万3,000円	-5.4%
合計	710億8,597万4,000円	2.5%

市民1人当たりの当初予算の使いみち(目的別の予算)



人口13万3,199人
※住民基本台帳の平成31年1月1日現在の人口

用語説明

- 人件費…市長や市職員の給与、議員報酬など
- 扶助費…障がい者や高齢者への支援、生活保護費など
- 公債費…市の借金である市債の返済にあてる経費
- 物件費…消耗品、賃金、業務委託料など
- 補助費…各種団体への補助金など
- 普通建設事業費…道路などの整備や建物の建設に関する経費

令和元年5月1日以降、「平成31年度当初予算」は「令和元年度当初予算」とします。

